

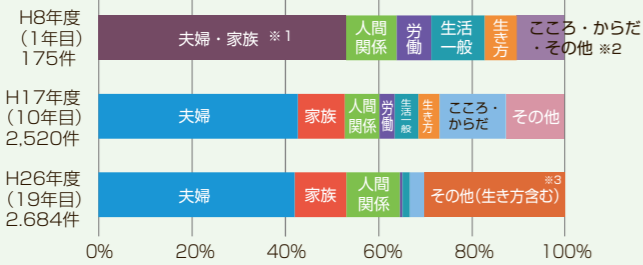
相談 (H8～22: 財団「パーティ相談室」、H23～: 県センター「相談ルーム」)

H8～26 相談件数 累計 約65,000件

- 女性のための ・一般相談 (生き方、夫婦・家族、子育て・介護、セクハラ・ストーカー等) ・配偶者暴力相談
 ・法律相談 ・DV法律相談 ・健康相談 ・不妊相談 ・就職相談

男性のための相談

相談内容の割合の推移



- 夫婦 ■ 家族 ■ 人間関係
- 労働 ■ 生活一般 ■ 生き方
- ところ・からだ ■ その他

※1: H8年度は「夫婦」「家族」は同じ分類で計上。
 ※2: H8年度は「ところ・からだ」「その他」は同じ分類で計上。
 ※3: H26年度は「生き方」の分類なし。「その他」に含まれる。

総数のうち、暴力に関する相談の割合

H8: 4%
 H17: 25%
 H26: 28%

調査研究

年度	タイトル (調査・協力団体)
H8	パーティ発とちぎのグループ名簿
H9	女性とメディア メディアリテラシーのす・す・め
H10	'99パーティダイアリー「ばあばす」
H11	2000パーティダイアリー「ばあばす」
H12	働とちぎ女性センターの役割に関する調査 (宇都宮大学男女共同参画社会づくり研究会)
H13	参画していますか？あなたの自治会 (とちぎ女性問題研究会)
H13	我が家の常識 世間の非常識？ (塩原町女性団体連絡協議会)
H14	夫・パートナーからの暴力に関する二次被害の実態調査 (ウイメンズハウスとちぎ)
H15	パーティ発 男女共同参画団体・グループ・NPO名簿 (ウィネットとちぎ)
H16	少子化時代の男女共同参画—今、企業に求められていること—



年度	タイトル
H17	パーティ とちぎ男女共同参画センター 10年のあゆみ
H18-19	とちぎ男女共同参画データブック2007
H20-21	講座企画・運営とワークショッププログラム
H20-21	デートDV未然防止啓発プログラム 10代のデートDV
H22-23	男女共同参画&キャリアを考える学習ノート
H24	男女共同参画の視点で取り組む防災ハンドブック
H25	デートDV未然防止啓発プログラム 10代のデートDV (改訂)
H26	男女共同参画の視点で取り組む防災ワークショッププログラム



パーティ とちぎ男女共同参画センター

20年のあゆみ



愛称「パーティ」

センターに、性別や世代の枠を越え多くの人々が集い、関わりあいながら、男女共同参画社会の実現に向けた大きなネットワークが広がるよう、「参加、参画、関与」を意味する「Participación」(スペイン語)から引用。

シンボルマーク



とちぎの「と」と、男女共同参画社会の実現に向けて、無限の可能性を秘めて躍動する女性像をデザイン化。

累計利用者

約 **138** 万人
(H27年3月末現在)



つどい
 県民のつどい等のホール・研修室貸出



講座
 啓発、人材育成、再チャレンジ、女性活躍、DV防止等



情報
 ・ライブラリー
 蔵書数21,746点 (H27.3)
 ・情報誌発行
 ・HP・調査研究



フェスタ
 団体活動の発表の場、パーティのPR



交流
 団体活動支援
 (交流サロン、印刷編集室、パフォーマンススタジオ、ライブアトリイ等)



相談
 相談ルーム
 一般・配偶者暴力・専門・不妊・就職・男性相談

パーティから生まれたグループ (抜粋)

発足年	グループ名	きっかけ
H8	パーティショップ部会	ショップオープン
H8	グループあまりりす	企画運営委員
H8	かなな会	陶芸講座
H9	初茜	企画運営委員
H9	グループしらさぎ	自分史入門講座
H10	ストロベリー	企画運営委員
H10	パンドラ	調査研究スタッフ
H10	ゆう企画	企画運営委員
H11	ぐる〜ぷ・もみの木	企画運営委員
H12	ウィ・ネットとちぎ	企画運営委員
H12	キャンパス	実践講座
H12	本の森	読書会

発足年	グループ名	きっかけ
H14	ラ・ポリティクスとちぎ	女性政策塾
H15	PGN (パーティグループネットワーク) ひまわり	パーティ関連グループのネットワーク
H17	あしたばの会	実践講座
H17	男の生き方を語り合う会	男の生き方探訪講座
H19	パレット	子育てママの自分時間
H21	ぐる〜ぷ・いろりの会	男の生活工房
H21	和の会	ステップアップコース
H21	夢咲く会	女性の起業支援セミナー
H21	プリエクラブ	バレエエクササイズ
H24	となりのグランマ	女性政策塾
H25	よしこSUNカラダほぐし	カラダほぐしココロほぐし



パーティ とちぎ男女共同参画センター
 編集・発行 (公財) とちぎ男女共同参画財団
 〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1
 電話 028-665-7706
 http://www.parti.jp/
 平成27 (2015) 年6月発行

開館まで

昭和56（1981）年 「婦人のための栃木県計画」に婦人総合センター（仮称）整備が記載
 平成元（1989）年 栃木県婦人団体連絡協議会から知事あて「婦人総合センター（仮称）整備に関する要望書」
 平成4（1992）年 栃木県婦人総合センター（仮称）基本計画策定
 平成5（1993）年 敷地造成工事着手
 平成6（1994）年 本体建設工事着工



建設中のパルティ

あゆみ（開館～10年目）

年	県・パルティ	国・世界	トピックス：情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成7（1995）年	財団法人とちぎ女性センター設立	第4回世界女性会議（北京）	家庭科男女共修（H6～高校で始まる）
平成8（1996）年	とちぎ新時代女性プラン三期計画（H8～12） とちぎ女性センター（愛称パルティ）開館	母体保護法施行 男女共同参画2000年プラン	女性学、男性学、ジェンダーバイヤス、103万円の壁、男女混合名簿
平成9（1997）年			アンパイドワーク、フェミニストカウンセリング、メディアリテラシー
平成10（1998）年			ジミ婚・ハデ婚、NPO、介護保険、GEM38位
平成11（1999）年	栃木県男女共同参画懇話会設置	男女共同参画社会基本法施行	ジェンダー川柳、母子密着、男らしさの鎧を脱ぐ、法女性学、アフーマティブアクション
平成12（2000）年	開館5周年 	介護保険法施行 国連特別総会「女性2000年会議」 ストーカー規制法施行 男女共同参画基本計画	パラサイトシングル、女性農村レストラン、リプロダクティブヘルス・ライツ
平成13（2001）年	とちぎ男女共同参画プラン（H13～17） とちぎ女性政策塾開講	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律施行	DV～なぜ逃げられないの？、熟年離婚、夫婦別姓、男性の育児・介護、初女性起業セミナー、男性相談スタート
平成14（2002）年			非婚、女性医療、ステップファミリー
平成15（2003）年	栃木県男女共同参画推進条例施行 栃木県男女共同参画審議会設置 パルティ内に不妊専門相談センター設置	次世代育成支援対策推進法施行	ストーカー、DV二次被害、均等待遇、増える非正規雇用、性同一性障害、ワークシェアリング
平成16（2004）年	「とちぎ男女共同参画センター」へ名称変更（財団法人を「とちぎ男女共同参画財団」に変更） パルティ内に配偶者暴力相談支援センター設置		コミュニティ・ビジネス、男性にとっての男女共同参画、不妊・不育症、女性専門外来、家族経営協定
平成17（2005）年	開館10周年 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画（H17～20）	国連「北京+10」世界閣僚級会合 男女共同参画基本計画（第2次） 女性の再チャレンジ支援プラン策定	父子手帳 

女性の活動拠点オープン



オープニングイベント、女性たちでテープカット。（H8.4）

女性大学／男性学講座 開講



↑H8「女性大学」「男性学講座」開講。（H11から、講座名を「男女共同参画セミナー」に変更）

座学から、参加型へ



↑講義形式から、ワークショップ形式が増える。

政策決定方針過程への参画を目指して



↑女性政策塾・模擬審議会の様子。H13～26塾修了者284名、審議会委員等で活躍中。

男性の家庭・地域参画講座も



←H12～男の生活工房（料理教室）はじまる。

子育て中もエンパワーメント



↑こどもの部屋に預けてママは「育自時間」、再就職講座等に参加。

あゆみ（開館11年～20年目）

年	県・パルティ	国・世界	トピックス：情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成18（2006）年	とちぎ男女共同参画プラン二期計画（H18～22） 指定管理者（財）とちぎ男女共同参画財団による施設管理開始		女性のチャレンジ支援・再就職相談スタート、父親の子育て応援講座・男のライフバランス講座スタート
平成19（2007）年		仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章、推進のための行動指針	2007年問題（団塊世代の退職）、ファザーリング
平成20（2008）年		女性の参画加速プログラム策定	デートDV、ワーク・ライフ・バランス
平成21（2009）年	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画改定（H21～23）	国連「北京+15」世界閣僚会合	イクメン、おひとりさま、キャリア教育と男女共同参画
平成22（2010）年		男女共同参画基本計画（第3次）	女性のコミュニティビジネス、婚活
平成23（2011）年	とちぎ男女共同参画プラン三期計画（H23～27） 県出先機関とちぎ男女共同参画センター開所	東日本大震災	避難所・仮設住宅での配慮、被災者支援、産後うつ・産後ケア、プチ起業
平成24（2012）年	財団名を「公益財団法人とちぎ男女共同参画財団」に変更	「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画策定	社会起業家、少子高齢化時代の子育て・働き方革命、大介護時代に備える
平成25（2013）年	防災ハンドブック発行 	「日本再興戦略」に「女性の活躍推進」が位置づけられる 男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針	多様性（ダイバーシティ）、貧困、格差、セクシュアルマイノリティ、HUG（避難所運営ゲーム）、ジェンダーギャップ指数105位
平成26（2014）年	働くウーマンプロジェクト始動		女性活躍、ウーマノミクス、イクボス、終活、子連れ出勤
平成27（2015）年	開館20周年	国連「北京+20」（第59回国連婦人の地位委員会） 男女共同参画基本計画（第4次）	LGBT
平成28（2016）年	とちぎ男女共同参画プラン四期計画（H28～32）（予定）	女性活躍推進法施行（予定）	

女性の再チャレンジ（再就職）応援

→再就職支援セミナーで面接の練習（H17～）



男のライフバランス、父親の子育て応援



←「団塊世代の地域デビュー」講座（H18～）、定年後はどうする？



→パパの子育て応援講座（H18～）
絵本よみかきせを学ぶ。

若者に「男女共同参画視点でキャリア形成を」



←「キャリアノート」を使って、中学校～大学の授業で。「仕事も家庭も共に協力しよう」（H20～）

東日本大震災を経て、防災ハンドブック発行

→「防災ハンドブック」を使って自治会等でセミナー。「住民みんなで防災を」（H25～）



女性活躍推進の風、経済界との連携

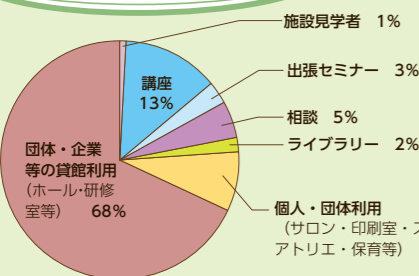


←トップセミナー。経営者対象に「女性活躍推進を」（H26～）



→女子高生のキャリア講座。未来のリーダーを育成。（H26～）

利用者の内訳（H8～26）

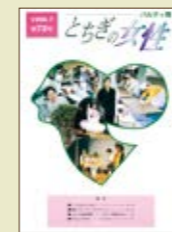


内訳	人数（人）
講座	175,483
出張セミナー	39,923
相談	64,999
ライブラリー	32,889
個人・団体利用（サロン・印刷室・スタジオ・アトリエ・保育等）	112,119
個人・企業等の貸館利用（ホール・研修室等）	942,389
施設見学者	13,683
合計	1,381,485

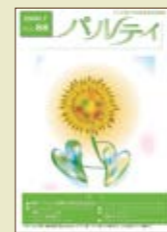
情報誌「パルティ」

（旧「とちぎの女性」）72号（H8.7）～139号（H27.3）まで、通算68回を発行

※71号までは県婦人青少年課が発行



72号（H8.7）パルティ発刊号



88号（H12.7）誌名変更

時代を映す、特集テーマ（抜粋）



73号（H8.9）ジェンダー
76号（H9.7）アンパイドワーク



120号（H20.7）デートDV
121号（H20.9）ワークライフバランス



100号（H15.7）100号記念



136号（H25.8）誌面リニューアル

85号（H11.9）男らしさの鎧を脱いで
91号（H12.3）DV、なぜ逃げられない？
102号（H15.12）性同一性障害
113号（H18.9）女性のチャレンジ支援
118号（H19.12）ジェンダーとメンタルヘルス

123号（H21.3）おひとりさま事情
125号（H21.12）キャリア教育と男女共同参画
128号（H22.12）コミュニティビジネスと女性起業以降、婚活、災害と男女共同参画、産後うつ・産後ケア、ソーシャルな子育て、大介護時代、貧困・マイノリティ、ウーマノミクス・・・など。